

<委員会からの提言>

現在5箇所の水資源再生センターにおける下水汚泥搬入による騒音・振動等の周辺環境への影響、センター間の下水汚泥運搬コストの比較、建設施設の用地スペースの有無や実行性などを総合的に判断すると、運搬コストは安価ではないものの、近接した宅地が少なく、建設用地スペースが十分にあり新たな土地の取得が必要ない等の理由から

「大在水資源再生センターが最適事業地と考えられる」

旨の提言が、委員全員の一致をもってなされた。